

平成 2 5 年 度

歳入歳出決算補充説明

教 育 委 員 会

平成25年度一般会計歳入歳出決算のうち、教育委員会所管の事務事業に係る決算の概要をご説明申し上げます。

(歳入)

教育委員会関係の歳入決算額は、

予算現額	337億5,081万	円
調定額	313億5,284万	40円
収入済額	312億6,281万1,361	円
不納欠損額	124万	11円
収入未済額	8,878万8,668	円

となっております。

(歳出)

第10款教育費のうち、教育委員会関係の歳出決算額は、

予算現額	1,555億6,116万3,000	円
支出済額	1,546億4,091万7,567	円
繰越明許費	2,522万9,000	円
不用額	8億9,501万6,433	円

であります。

以下、お手元の「平成25年度三重県歳入歳出決算に関する説明書」により、ご説明申し上げます。

まず、歳入決算につきましてご説明申し上げます。

5 2 頁の第 8 款使用料及び手数料、第 1 項使用料、第 8 目教育使用料は、

予算現額	1,485万9,000円
調定額	1,444万9,099円
収入済額	1,444万9,099円

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
高等学校授業料	989万2,833円
土地使用料	262万7,892円
建物使用料	192万8,374円

なお、収入済額は、予算現額に比べて40万9,901円の減収となりましたが、これは主に、授業料徴収額の実績減であります。

次に、6 8 頁の第 2 項手数料、第 9 目教育手数料は、

予算現額	1億3,211万3,000円
調定額	1億3,529万4,940円
収入済額	1億3,529万4,940円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
教育職員免許状授与等手数料	1,390万6,190円
高等学校入学選抜手数料	4,462万2,550円
高等学校入学金	7,347万1,400円

なお、収入済額は、予算現額に比べて318万1,940円の増収となりましたが、これは主に、高等学校入学選抜手数料の実績増によるものであります。

7 6 頁の第 9 款国庫支出金、第 1 項国庫負担金、第 7 目教育費負担金は、

予算現額	273億7,742万4,000円
調定額	273億7,472万7,188円
収入済額	273億7,472万7,188円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
義務教育費負担金	233億2,198万7,080円
特別支援学校就学奨励費負担金	4,443万 146円
公立高等学校授業料不徴収交付金	39億7,937万3,962円

なお、収入済額は、予算現額に比べて269万6,812円の減収となりましたが、これは主に、特別支援学校就学奨励費負担金の実績減によるものであります。

次に、98頁の第2項国庫補助金、第9目教育費補助金のうち、教育委員会関係は、

予算現額 14億4,096万4,000円
 調定額 14億1,803万4,000円
 収入済額 14億1,803万4,000円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
スクールカウンセラー活用事業補助金	5,986万2,000円
高等学校等奨学金事業交付金	1億9,790万2,000円
学校施設環境改善交付金	1億 612万6,000円
地域経済活性化・雇用創出臨時交付金	9億9,700万 円

なお、収入済額は、予算現額に比べて2,293万円の減収となりましたが、これは主に、スクールカウンセラー活用事業補助金における交付額の実績減によるものであります。

次に、108頁の第3項委託金、第8目教育費委託金は、

予算現額 1億4,584万7,000円
 調定額 1億3,999万8,616円
 収入済額 1億3,999万8,616円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
教育方法等改善研究委託金	1,083万1,205円
在外教育施設派遣教員委託金	8,223万4,278円
運動部活動地域連携再構築事業委託金	1,096万4,760円

なお、収入済額は、予算現額に比べて584万8,384円の減収となりましたが、これは主に、教育方法等改善研究委託金における交付額の実績減によるものであります。

112頁の第10款財産収入、第1項財産運用収入、第1目財産貸付収入のうち、教育委員会関係は、

予算現額	4,032万1,000円
調定額	4,187万3,236円
収入済額	4,187万3,236円 で、

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
地所貸下料	2,098万 298円
家屋貸下料	2,089万2,938円

これは、自動販売機設置場所貸付を実施したことによるものであり、収入済額が予算現額に比べて155万2,236円の増収となりましたが、これは貸付収入の実績増によるものであります。

次に、第2目利子及び配当金のうち、教育委員会関係は、

予算現額	144万1,000円
調定額	186万7,333円
収入済額	186万7,333円 で、

収入済額は、主に三重県高等学校等修学奨学基金の運用収入であります。

次に、第2項財産売払収入、第2目物品売払収入のうち、教育委員会関係は、

予算現額	1,951万2,000円
調定額	1,781万7,670円
収入済額	1,781万7,670円 で、

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
物品売払収入	161万3,161円
教育関係物品売払収入	1,620万4,509円

なお、収入済額は、予算現額に比べて169万4,330円の減収となりましたが、これは主に、農業高等学校の動物等売払の実績減によるものであります。

次に、114頁の第3目生産物売払収入のうち、教育委員会関係は、

予算現額	5,663万6,000円
調定額	4,933万 122円
収入済額	4,933万 122円 で、

収入済額の内訳は、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
高等学校生産品売払収入	3,687万7,413円
実習船漁獲物売払収入	1,245万2,709円

なお、収入済額は、予算現額に比べて730万5,878円の減収となりましたが、これは野菜等実習生産物の売払実績の減によるものであります。

116頁の第11款寄附金、第1項寄附金、第2目教育費寄附金のうち、教育委員会関係は、

予算現額	0円
調定額	12万円
収入済額	12万円 で、

収入済額は全額、高等学校等修学奨学金寄附金であります。

120頁の第12款繰入金、第2項基金繰入金、第1目基金繰入金のうち、教育委員会関係は、

予算現額	27億6,557万1,000円
調定額	4億3,522万8,617円
収入済額	4億3,522万8,617円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
体育スポーツ振興基金繰入金	1億3,826万4,117円
財政調整基金繰入金	3,167万3,612円
高等学校等修学奨学基金繰入金	1億9,774万9,000円
緊急雇用創出事業臨時特例基金繰入金	6,370万9,701円

なお、収入済額は、予算現額に比べて23億3,034万2,383円の減収となりましたが、これは主に、財政調整基金繰入金の教職員退職手当充当額が皆減となったことによるものであります。

次に、122頁の第13款繰越金、第1項繰越金、第1目繰越金のうち、教育委員会関係は、

予算現額	9,564万3,000円
調定額	9,564万3,000円
収入済額	9,564万3,000円 で、

収入済額は全額、平成24年度から平成25年度に繰り越した事業に充当したものであります。

126頁の第14款諸収入、第4項貸付金元利収入、第11目進学奨励金返還金収入は、

予算現額	1,166万7,000円
調定額	1,478万2,866円
収入済額	1,166万6,718円
収入未済額	311万6,148円 で、

収入済額は全額、進学奨励金返還金であります。

収入未済額につきましては、平成26年度債権処理計画において設定した目標達成に向けて、引き続き収納の確保に努めてまいります。

第16目大学等進学資金貸付金返還金収入は、

予算現額	11万 円
調定額	10万2,800円
収入済額	10万2,800円 で、

収入済額は全額、大学等進学資金貸付金返還金であります。

収入未済額につきましては、平成26年度債権処理計画において設定した目標達成に向けて、引き続き収納の確保に努めてまいります。

次に、128頁の第22目高等学校等修学奨学金返還金収入は、

予算現額	2億7,389万5,000円
調定額	2億6,364万3,067円
収入済額	2億4,741万2,977円
不納欠損額	47万3,800円
収入未済額	1,575万6,290円 で、

不納欠損額は、債務者の自己破産によるもので三重県会計規則の規定に基づき処理したものです。

なお、収入済額は、予算現額に比べて2,648万2,023円の減収となりました。

また、収入未済額につきましては、平成26年度債権処理計画において設定した目標達成に向けて、引き続き収納の確保に努めてまいります。

次に、134頁の第5項受託事業収入、第6目教育関係受託事業収入は、

予算現額 7億5,705万3,000円
調定額 7億3,664万1,000円
収入済額 7億3,664万1,000円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
文化財調査受託事業収入	7億3,598万6,000円

次に、136頁の第8項雑入、第2目雑入のうち、教育委員会関係は、

予算現額 3億5,091万3,000円
調定額 2億7,903万2,884円
収入済額 2億7,856万5,114円
収入未済額 46万7,770円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
教員住宅使用料	3,927万3,385円
A L T家賃	2,330万7,931円
日本スポーツ振興センター共済負担金	6,316万1,280円
日本スポーツ振興センター共済給付金	7,928万3,459円

収入未済額のうち主なものは、高等学校等修学奨学金返還金にかかる遅延損害金及び支払督促手続費用46万4,070円であります。

収入未済額につきましては、平成26年度債権処理計画において設定した目標達成に向けて、引き続き収納の確保に努めてまいります。

なお、収入済額は、予算現額に比べて7,234万7,886円の減収となりましたが、これは主に日本スポーツ振興センター共済給付金の交付額の実績減によるものであります。

次に、138頁の第3目過年度収入のうち、教育委員会関係は、

予算現額	768万6,000円
調定額	9,050万7,550円
収入済額	2,039万7,018円
不納欠損額	76万6,211円
収入未済額	6,934万4,321円

で、収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
(過年度)高等学校等修学奨学金返還金	1,660万8,980円
(過年度)進学奨励金返還金	214万8,824円
(過年度)大学等進学資金貸付金返還金	101万6,820円

不納欠損額のうち主なものは、過年度分の高等学校等修学奨学金返還金であり、債務者の自己破産等によるもので三重県会計規則の規定に基づき処理したものです。

なお、収入済額は、予算現額に比べて1,271万1,018円の増収となりましたが、これは主に高等学校等修学奨学金返還金において、債権回収等の取り組みを一層強化したことによる実績の増であります。

また、収入未済額のうち主なものは、高等学校授業料151万6,206円、高等学校等修学奨学金返還金3,083万1,692円、進学奨励金返還金1,603万9,106円、大学等進学資金貸付金返還金888万9,500円、教職員恩給及び退職年金の不正受給等にかかる受給者からの返還金967万1,911円であります。

今後も、平成26年度債権処理計画において設定した目標達成に向けて、引き続き収納の確保に努めてまいります。

次に、第5目弁償金のうち、教育委員会関係は、

予算現額	15万5,000円
調定額	25万5,093円
収入済額	25万5,093円

で、収入済額は、県立学校における施設破損弁償金となっております。

次に、第6目違約金及び延納利息のうち、教育委員会関係は、

予算現額	0円
調定額	49万 959円
収入済額	38万6,820円
収入未済額	10万4,139円

で、これらは、県立学校において、契約業者の経営破綻等により契約を解除したことなどに伴う違約金です。

158頁の第15款県債、第1項県債、第8目教育債は、

予算現額 2億5,900万円

調定額 2億4,300万円

収入済額 2億4,300万円 で、

収入済額のうち主なものは、次のとおりです。

科 目	収 入 済 額
校舎その他建築費充当	9,200万円
特別支援学校施設建築費充当	9,700万円
学校情報ネットワーク事業費充当	1,300万円
特別支援学校学習環境等基盤整備事業費充当	1,500万円
特別支援学校スクールバス整備事業費充当	1,700万円

以上で歳入決算の説明を終わり、引き続き歳出決算につきましてご説明申し上げます。

第10款教育費のうち、教育委員会関係といたしまして、

432頁の第1項教育総務費、第1目教育委員会費は、

予算現額 968万6,000円
支出済額 935万4,375円
不用額 33万1,625円 で、

支出済額は、教育委員の報酬及び教育委員会の開催等に要した経費であります。

次に、第2目事務局費は、

予算現額 26億6,941万 円
支出済額 26億1,081万2,904円
不用額 5,859万7,096円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
給与費	23億7,952万5,171円	事務局職員の給与費
管理企画費	2億1,759万5,621円	教育委員会事務事業の企画調整、学校防災推進、学校防災機能強化、事務局運営に要した経費
公立文教施設整備事務費	154万7,323円	公立小中学校施設整備のための指導助言に要した経費
教育政策費	1,214万4,789円	教育改革推進、学校運営支援に要した経費

不用額の主なものは、給与費のうち退職手当及び管理企画費の執行残であります。

次に、434頁の第3目教職員人事費は、

予算現額 158億6,891万1,000円
 支出済額 155億6,753万 2円
 不用額 3億 138万 998円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
人事管理費	6,635万3,069円	教職員の人事・採用試験、育成支援等に要した経費
給与管理費	83万7,630円	教職員の給与管理に要した経費
電算システム管理費	8,181万9,665円	給与・旅費等のシステム運用管理に要した経費
教員免許ステップアップ事業費	450万8,148円	免許状の授与・検定、免許更新審査及び免許法認定講習に要した経費
教職員退職手当	153億8,227万3,999円	教職員の退職手当
教職員人事管理システム運営費	3,173万7,491円	教職員人事管理システム運用管理に要した経費

不用額の主なものは、教職員退職手当の執行残であります。

次に、436頁の第4目教育指導費は、

予算現額 17億7,860万5,000円
 支出済額 16億6,541万3,704円
 不用額 1億1,319万1,296円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
指導行政費	5,910万5,744円	指導主事の活動、職業教育の支援に要した経費
小・中学校生徒指導費	1億 473万5,516円	小中学校における学力向上支援、生徒指導特別指導員の配置、いじめ・不登校対策、道徳教育支援等に要した経費
高等学校生徒指導費	1億2,826万3,363円	県立高等学校におけるキャリア教育の充実及び学力向上対策、高校文化祭等に要した経費
国際教育費	2億2,134万1,730円	県立高等学校の外国語指導助手の活動に要した経費
教科書事務費	13万3,921円	教科書の採択や無償の給付に要した経費
入学者選抜事務費	776万 44円	県立高等学校入学者選抜事務に要した経費
奨学費	7億4,966万4,984円	高等学校等の修学困難生徒等に対する奨学金
特別支援教育振興費	8,190万1,743円	県立特別支援学校における医療的ケアの充実や就労・自立支援、発達障がい指導・支援等に要した経費
いじめ・不登校対策充実事業費	2億7,978万8,276円	スクールカウンセラーの配置など、いじめ・不登校対策に要した経費
外国人児童生徒支援費	3,271万8,383円	外国人児童生徒支援に要した経費

不用額の主なものは、奨学費、特別支援教育振興費、いじめ・不登校対策充実事業費の執行残であります。

次に、438頁の第5目総合教育センター費は、

予算現額 1億3,371万1,000円
支出済額 1億2,845万 151円
不用額 526万 849円 で、

支出済額の主なものは、教職員の資質の向上を図るための研修・研究、総合教育センターの管理運営に要した経費であります。

また、不用額の主なものは、旅費及び需用費の執行残であります。

次に、440頁の第6目人権教育費は、

予算現額 9,005万7,000円
支出済額 8,879万2,916円
不用額 126万4,084円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
人権教育総合推進事業費	6,448万5,330円	人権教育の推進及び高等学校進学奨励金等に要した経費
学校教育事業費	1,310万9,838円	学校人権教育の推進に要した経費
社会教育事業費	1,119万7,748円	社会人権教育の推進に要した経費

不用額の主なものは、人権教育総合推進事業費の執行残であります。

次に、442頁の第7目恩給及び退職年金費は、

予算現額 1億 444万1,000円
支出済額 1億 441万 528円
不用額 3万 472円 で、

支出済額は、退職教職員の恩給及び年金であります。

次に、第8目教職員厚生費は、

予算現額 10億1,184万1,000円
支出済額 10億 195万6,111円
不用額 988万4,889円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
教職員厚生費	6億6,624万4,549円	教職員及び事務局職員の福利厚生に要した経費
教職員住宅費	3億3,571万1,562円	教職員住宅の管理運営に要した経費

不用額の主なものは、教職員厚生費における委託料の実績減であります。

次に、444頁の第2項小学校費、第1目教職員費は、

予算現額 557億7,866万6,000円
支出済額 557億2,914万1,842円
不用額 4,952万4,158円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
給与費	554億8,669万9,663円	小学校の教職員に係る人件費
旅費	2億4,244万2,179円	小学校の教職員に係る旅費

不用額は、小学校の教職員に係る人件費及び旅費の執行残であります。

次に、第3項中学校費、第1目教職員費は、

予算現額 315億4,771万6,000円
支出済額 315億 961万7,189円
不用額 3,809万8,811円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
給与費	312億8,062万9,015円	中学校の教職員に係る人件費
旅費	2億1,920万4,442円	中学校の教職員に係る旅費
学校部活動振興費	978万3,732円	中学校の部活動振興に要した経費

不用額の主なものは、中学校の教職員に係る人件費及び旅費の執行残であります。

446頁の第4項高等学校費、第1目高等学校総務費は、

予算現額 299億8,212万8,000円
 支出済額 299億5,317万1,623円
 不用額 2,895万6,377円 で、

支出済額は、県立高等学校の教職員に係る人件費であり、不用額はその執行残であります。

次に、第2目高等学校管理費は、

予算現額 29億6,815万9,000円
 支出済額 29億1,649万3,244円
 不用額 5,166万5,756円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
学校運営費	19億8,975万1,465円	県立高等学校の管理運営に要した経費
人事運営費	3,030万9,779円	県立高等学校教職員の人事運営に関する経費
指導運営費	1,501万3,536円	県立学校納付金の徴収事務に要した経費
学校部活動振興費	4,629万1,533円	県立高等学校の部活動振興に要した経費
情報教育事業費	2億1,097万9,912円	情報教育機器設備等の充実に要した経費
実習船運営費	1億1,948万7,020円	水産高等学校実習船の運営等に要した経費
校舎その他修繕費	1億7,812万8,004円	県立学校の校舎等の修繕、維持管理に要した経費
財産管理事務費	1億1,900万9,119円	県立学校の設備等の財産管理に要した経費
デジタルスクールネットワーク事業費	2億 752万2,876円	学校情報ネットワークの管理に要した経費

不用額の主なものは、情報教育事業費、校舎その他修繕費の執行残であります。

次に、448頁の第3目学校建設費は、

予算現額 14億3,239万6,000円
 支出済額 13億4,367万1,223円
 不用額 8,872万4,777円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
校舎その他建築費	13億1,863万4,498円	県立高等学校の耐震改築、補強、内部改修等に伴う施設整備等に要した経費
防火施設整備費	2,503万6,725円	県立学校防火設備の保守点検委託等に要した経費

不用額の主なものは、校舎その他建築費における工事請負費及び委託料の実績減であります。

450頁の第5項特別支援学校費、第1目特別支援学校費は、

予算現額 106億6,891万7,000円
 支出済額 105億9,329万6,888円
 繰越明許費 2,522万9,000円
 不用額 5,039万1,112円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
給与費	91億2,322万1,904円	県立特別支援学校教職員の人件費
学校運営費	3億7,585万4,596円	県立特別支援学校の管理運営に要した経費
人事運営費	2億5,916万3,820円	県立特別支援学校教職員の人事運営に関する経費
指導運営費	2億5,236万3,814円	スクールバスの整備・運行委託、県立特別支援学校の学習環境整備等に要した経費
就学奨励費	1億2,331万4,899円	児童生徒の就学による保護者の経済的負担の軽減を図るために要した経費
特別支援学校施設建築費	4億5,937万7,855円	県立特別支援学校の施設整備に要した経費

不用額の主なものは、指導運営費、就学奨励費、特別支援学校施設建築費の執行残であります。

繰越明許費は、杉の子特別支援学校石薬師分校建設予定地の地盤に埋設管があることが判明したため、現況調査等に不測の日数を要することとなり、やむを得ず繰り越したものであります。

4 5 2 頁の第 6 項社会教育費、第 1 目社会教育総務費は、

予算現額 1億2,764万8,000円
 支出済額 1億2,630万6,924円
 不用額 134万1,076円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
社会教育推進費	816万6,944円	社会教育事業の企画・指導等に要した経費
地域教育推進費	931万 37円	子どもの読書活動の推進等に要した経費
熊野少年自然の家費	4,138万7,793円	熊野少年自然の家の管理運営に要した経費
鈴鹿青少年センター費	6,744万2,150円	鈴鹿青少年センターの管理運営に要した経費

不用額の主なものは、社会教育推進費、地域教育推進費の執行残であります。

次に、454頁の第6目文化財保護費は、

予算現額 9億 168万3,000円
 支出済額 8億8,019万9,874円
 不用額 2,148万3,126円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
埋蔵文化財費	7億5,366万5,742円	埋蔵文化財センターの管理運営等に要した経費、国道建設工事等に伴う埋蔵文化財の受託発掘調査等に要した経費
文化財管理費	1億2,653万4,132円	国指定及び県指定文化財の保存、天然記念物等の保存管理、海女習俗詳細調査等に要した経費

不用額の主なものは、埋蔵文化財費の執行残であります。

456頁の第7項保健体育費、第1目保健体育総務費は、

予算現額 2億9,025万 円
 支出済額 2億1,848万8,670円
 不用額 7,176万1,330円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
学校保健安全管理費	2億1,174万 478円	児童生徒の健康管理、学校における安全対策等に要した経費
学校給食対策費	674万8,192円	県立学校給食の衛生・品質管理の徹底、食育推進等に要した経費

不用額の主なものは、学校保健安全管理費における日本スポーツ振興センター共済給付金の実績減であります。

次に、458頁の第2目体育振興費は、

予算現額 1億9,693万8,000円
 支出済額 1億9,380万9,399円
 不用額 312万8,601円 で、

支出済額の内訳は、次のとおりです。

事業名	支出済額	説明
運動部活動支援事業費	1億4,145万9,117円	運動部の全国・ブロック大会等の開催、参加等に要した経費
運動部活動充実事業費	2,735万6,502円	中学校・高校への地域スポーツ指導者派遣に要した経費
学校体育充実事業費	548万6,420円	小中学校における体育・健康の指導充実に要した経費
県立学校体育施設開放事業費	534万5,053円	県立学校の体育施設の開放に要した経費
子ども体力向上事業費	1,416万2,307円	子どもの体力向上推進に要した経費

不用額の主なものは、学校体育充実事業費、子ども体力向上事業費における執行残であります。

以上をもちまして、教育委員会関係の平成25年度一般会計歳入歳出決算の概要説明を終わらせていただきます。

なにとぞ、よろしくご審議賜りますようお願い申し上げます。